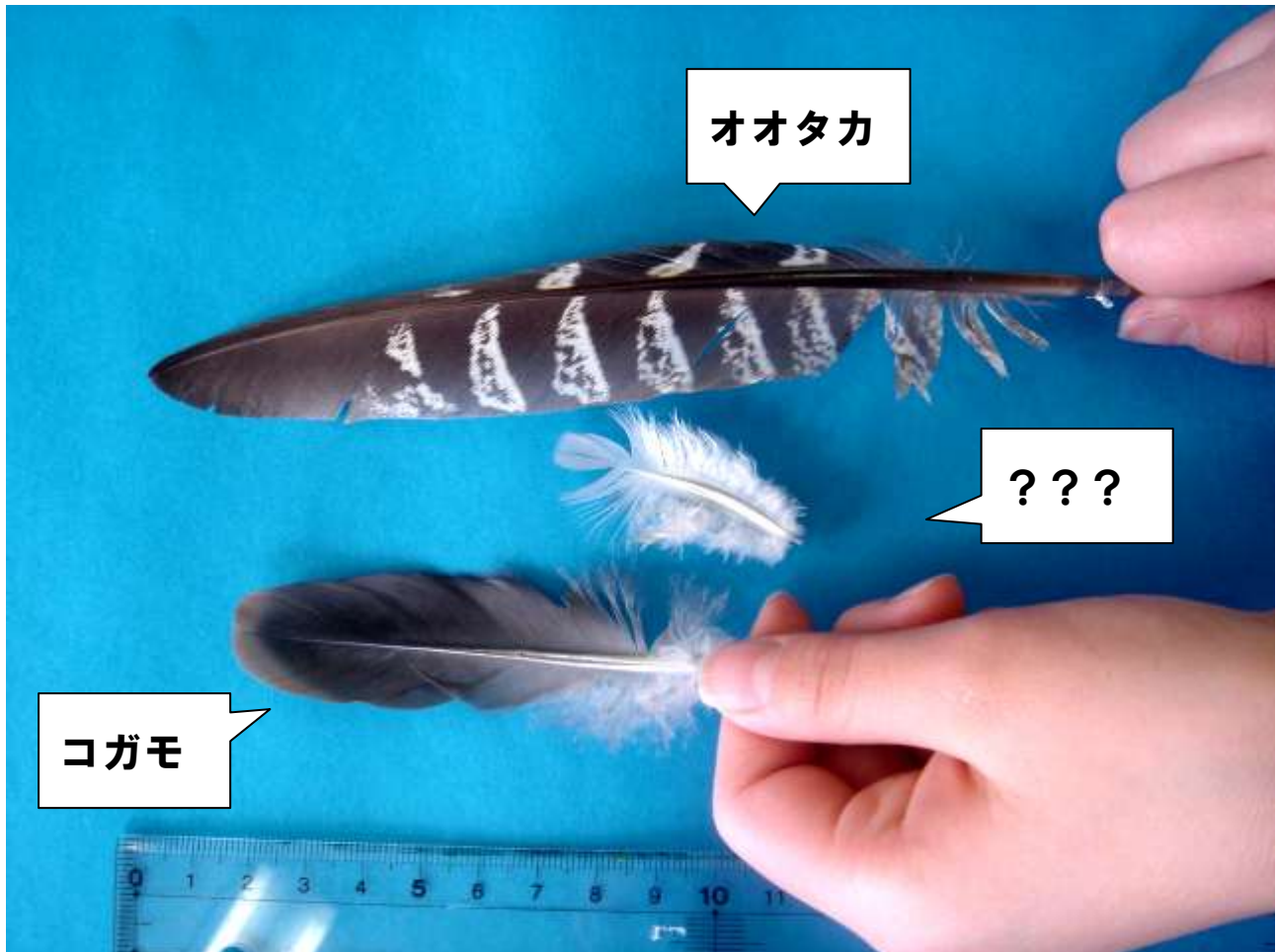


花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ冒険記2

国立市立国立第七小学校

平成27年2月27日 NO.91 (191)



花ちゃん 「モンタ^{はかせ}博士。鳥^{とり}の羽^{はね}を見つけました。」

モンタ博士 「ほほー。それはすばらしい。どれどれ^み見せてごらん。」

花ちゃん 「モンタ^{はかせ}博士！何^{なん}という鳥^{とり}の羽^{はね}ですか。」

モンタ博士 「うーん。モンタ^{はかせ}博士はね、鳥^{とり}はあまりくわしくないんだよ。それで、今^{いま}、
一生懸命^{いっしょうけんめい}にいろいろな鳥^{とり}の図鑑^{ずかん}を見てはお勉強^{べんきょうちゅう}中なんだ。」

オー君 「そうなんですか。残念^{ざんねん}だなー。」

モンタ博士 「それじゃ、いっしょに調べてみようよ。とってもいい『鳥^{とり}の羽^{はね}図鑑^{ずかん}』もあるよ。ページをめくりながら、絵^え合わせすればいいんだよ。」

花ちゃん 「絵^え合わせ？って何^{なん}ですか。」

モンタ博士「調べたいものをよく見て、図鑑などの絵や写真とそっくりのものをさがして、
名前を調べることを『絵合わせ』と言うんだ。植物でも昆虫でもみんなこ
うやって調べればいいんだよ。」

オー君 「はい。わかりました。えーと・・・(ペラペラ・・・) あ！これそっくり。」

モンタ博士「どれどれ？ふーむ。なるほど。そっくりだ。」

花ちゃん 「つまり、これは『コガモ』の羽ということですね。」

モンタ博士「よし！ほかのも調べてみよう。」

オー君 「はい。わかりました。えーと・・・(ペラペラ・・・) あ！これもそっくり。」

モンタ博士「どれどれ？ふーむ。なるほど。これもそっくりだね。」

オー君 「つまり、これは『オオタカ』の羽ということですね。」

モンタ博士「一枚の羽から、鳥の姿を想像することも、けっこう楽しいものだね。」

花ちゃん 「それにしても、いろいろな形や色、もようなどがあるんですね。」

モンタ博士「そうだね。鳥は鳥なりに、それぞれの種類なりに、個性を主張しているよう
だね。いろいろいるっていうことは、それはそれはすばらしいことなんだね。
ところで、この羽をどこで見つけたの。」

花ちゃん 「コガモはおうちの前の道路のところで、オオタカはこの前登った山で見つけ
ました。」

モンタ博士「いい目をしているんだね。それはそれはすばらしいことなんだ。落ちていて気
がついても、何も思わなかったり、驚かなかったりしては、もったいないね。」

オー君 「つまりどういうことですか？」

モンタ博士「大切なことは、いつもいろいろなものに興味や関心や好奇心をもって、なぜ
かな？どうしてかな？と思うことなんだ。これからもいろいろなものを見つ
けてみようね。楽しみにしているよ。」

一枚の羽だって・・・

一枚の羽だって、大切な自然からのメッセージです。鳥はいつも遠くにいてながめることしかできず、
なかなか近くで手に取って観察できません。しかし、羽が一番よく目にし、手にすることができる野鳥
観察の大切なパーツの一つです。「拾い物」にも注意ですね。